

FRONTIER21におけるビズソフト製品の運用について(初回設定)

◆ツカエル会計のデータを新規で作成する場合、以下の手順でご利用ください。

(サンプル) 共有フォルダ名: 0053 博多リフォーム ファイル名: 博多リフォーム株式会社

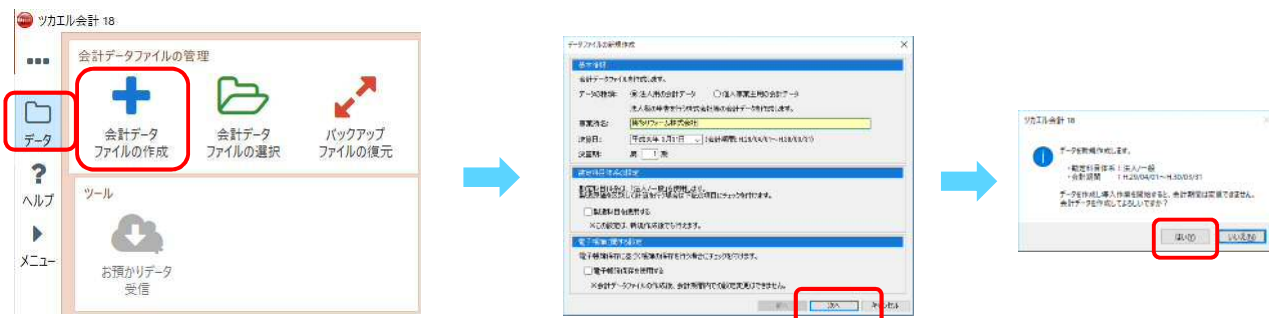
あらかじめ、デスクトップに[F21データ](名称任意)というフォルダを作成しておいてください。

■データ新規作成手順

※事前にツカエル会計のインストールを行ってください。

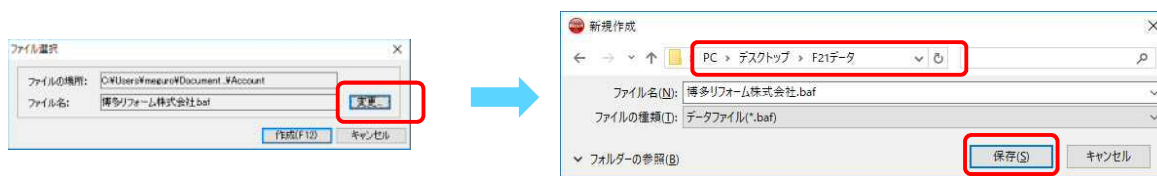
①[スタート]-[ビズソフト]-ツカエル会計18を起動します。

②[データ]-[会計データファイル作成]をクリックします。必要事項を入力し、[OK]をクリックします。
データ新規作成確認画面で内容確認後、[はい]をクリックします。

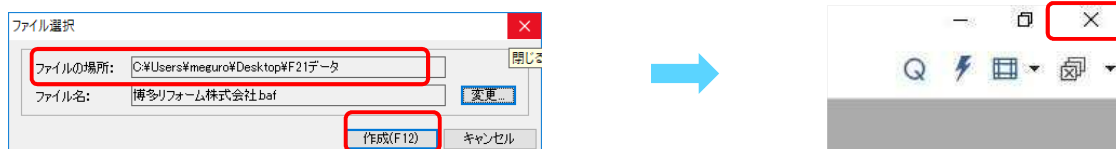


③[ファイル選択]画面で[変更]をクリックします。

[ファイルの場所]をデスクトップの[F21データ]フォルダに変更して[保存]をクリックします。



④[ファイルの場所]が[F21データ]になったことを確認し、[作成]をクリックします。
データ作成が完了したら、右上[×]をクリックし、ツカエル会計を終了します。



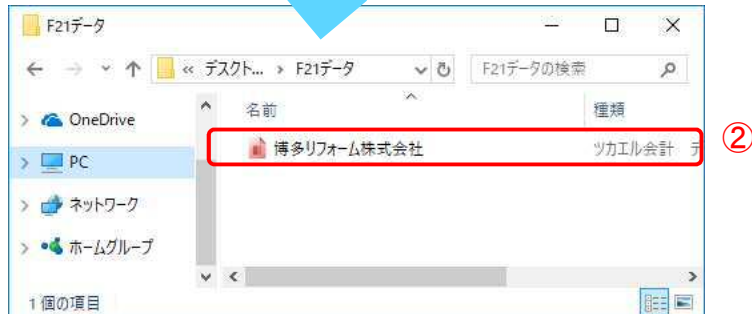
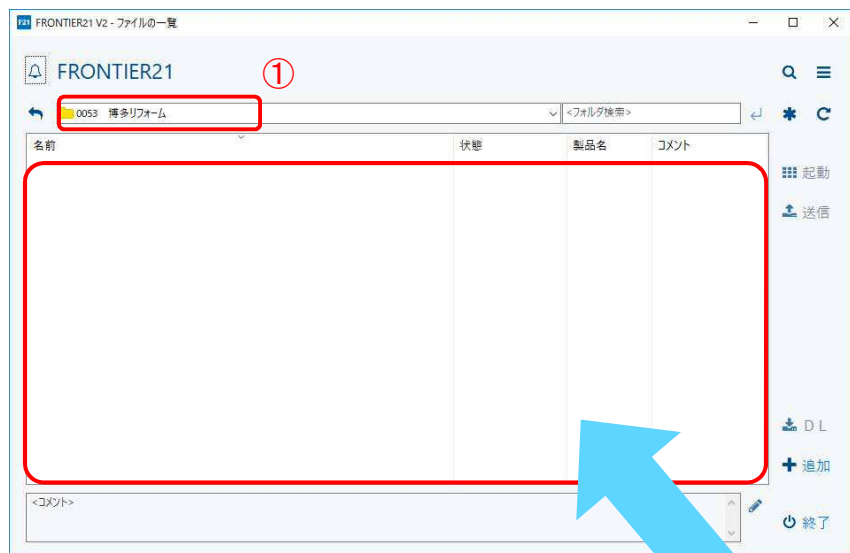
■データ追加手順

①デスクトップのFRONTIER21 V2のショートカットをダブルクリックして起動、ログインします。

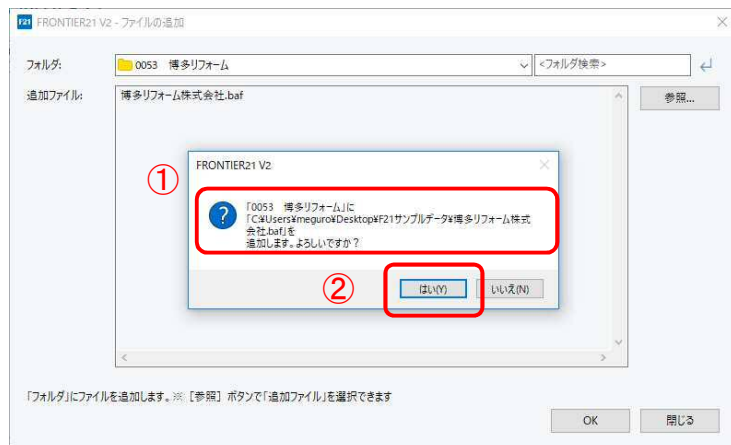


②フォルダ名[0053 博多リフォーム]を選択します(①)。

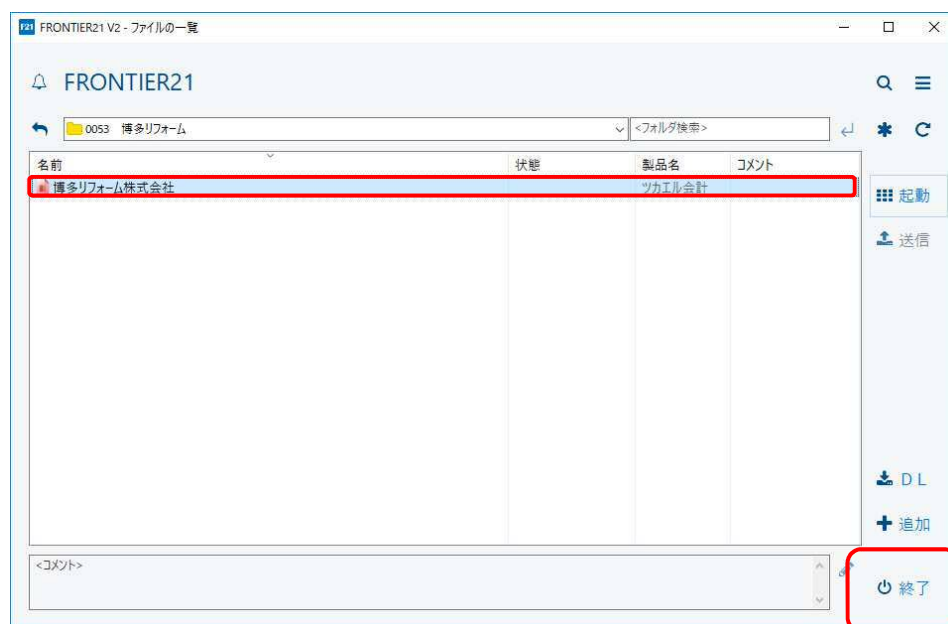
デスクトップの[F21データ]フォルダを開き、【博多リフォーム株式会社.baf】をFRONTIER21のファイル一覧上にドラッグ&ドロップします(②)。



③以下の[データ追加]画面が表示されましたら、選択したフォルダ名と追加するデータ名が正しいことを確認し(①)、[はい]をクリックします(②)。



④[ファイル一覧]に【博多リフォーム株式会社】が追加されたことを確認したら、[終了]をクリックします。



⑤デスクトップに作成した[F21データ]フォルダの中のデータは作業終了後に削除します。

